

## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	市内福祉施設向け ボランティア（1）	1 / 7
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会	
3	協力団体		
4	活動年月日	令和4年7月21日～夏休み期間	
5	活動場所	自宅等	
6	内容	福祉施設に入所、通所されている方が見て楽しんだり季節を感じる飾りを作ってみよう（館内掲示用の飾り付けを作成）	

### 7 活動の様子

☆皆様からお預かりした季節の作品はメッセージとともに9月15日に市内福祉施設へお届けいたしました



### ～感想～一部抜粋

- \* 描く相手のことを考えながらモデルを選び、描くのは難しかったけどとても楽しかったです。
- \* 私が作ったものが喜んでもらえたらいいなと思います。
- \* パースティカードの作成では「自分がもらったら嬉しいな」と思いながら作成し糸で飾ったりキラキラしたカードを作ったりした。
- \* ぬり絵の線画を作成しながら、施設の方たちの役にたてればいいなと願って楽しく作ることができたのでまた機会があれば参加したいです。
- \* 初めてのボランティア活動で自分が得意なことでもボランティアをすることができることを知ったので機会があればまた参加したいです。



## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	市内福祉施設向け ボランティア (2)	2/7
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会	
3	協力団体		
4	活動年月日	令和4年7月21日～夏休み期間	
5	活動場所	自宅等	
6	内容	福祉施設に入所、通所されている方が見て楽しんだり季節を感じる飾りを作ってみよう (館内掲示用の飾り付けを作成)	

7 活動の様子  
 ☆皆様からお預かりした季節の作品はメッセージとともに9月15日に市内福祉施設へお届けいたしました



### ～感想～一部抜粋


- 折り紙は苦手だけれど、飾ってもらうのを想像しながら作ったら、楽しくできた。
- 大変だったけれど、作り終わったときの達成感が良かったです。
- 作品の指示 (大きさ、平面 or 立体、季節など) があると作りやすいと思いました。工夫や折り紙好きなので楽しかったです。また参加したいです。
- 今回も新型コロナの影響で直接の参加は出来なくなってしまい、残念でした。
- 老人施設や保育園などはより感染リスクも高く、勤務している方たちはとても大変だと思いますが、このような形で思いが届けばいいなと思いました。
- 少しでも地域に貢献できたらいいなと思い申し込みをしました。
- ただ作るだけでなく、楽しみながら作ることができたのでまたやりたいと思いました。
- ボランティア活動にほとんど参加していませんでしたが、参加してみてこれが人のためになるのだなと思ってうれしかったです。
- 色合いや飾りつけを工夫したのでぜひ使ってください。

## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	市内福祉施設向け ボランティア (3)	3/7
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会	
3	協力団体		
4	活動年月日	令和4年7月21日～夏休み期間	
5	活動場所	自宅等	
6	内容	福祉施設に入所、通所されている方が見て楽しんだり季節を感じる飾りを作ってみよう (館内掲示用の飾り付けを作成)	

7 活動の様子

☆皆様からお預かりした季節の作品はメッセージとともに9月15日に市内福祉施設へお届けいたしました



～感想～ 一部抜粋

- ・色を塗ってくれたらうれしいです。
- ・自分のオリジナルで書いてみました。
- ・少し難しい物を描きました。インパクトになってくれるとうれしいです。
- ・だれにでも描ける簡単なものを描きました。暇つぶしになってくれたらうれしいです。
- ・自分の書いたものが誰かの役に立つといいです。
- ・何を描こうか、とても悩みました。
- ・どんなキャラクターにしようか考えるのも楽しかったし、相手にわかりやすいように、相手がやりやすいようにするにはどうしたらいいかなど考えながらつくるのはとても良い経験になりました。
- ・絵を描くのが難しかった。
- ・楽しく色塗りができるようにかわいく、ぬりやすく塗り絵がかけて、自分も楽しかったです。
- ・自分の特技である習字がだれかの役に立つことがとてもうれしい。
- ・自分も作品作っているとき楽しめたので良かった。
- ・おじいさん、おばあさんが楽しく塗り絵ができるように描きました。
- ・習字の楽しさなどをお年寄りにもとどけられるといいなと思います。漢字4文字はとても難しいけど、やりがいがあると思いますので頑張ってください。



## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	市内福祉施設向け ボランティア（4）	4/7
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会	
3	協力団体		
4	活動年月日	令和4年7月21日～夏休み期間	
5	活動場所	自宅等	
6	内容	福祉施設に入所、通所されている方が見て楽しんだり季節を感じる飾りを作ってみよう（館内掲示用の飾り付けを作成）	
7	活動の様子	<p>☆皆様からお預かりした季節の作品はメッセージとともに9月15日に市内福祉施設へお届けいたしました</p>  <p>～感想～一部抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• おじいちゃんおばあちゃんが喜んでくれると嬉しいです。</li> <li>• お年寄りの方々のために季節を感じる飾りづくりをすることができました。</li> <li>• 季節を感じる飾りをつくるのはたのしかったです。壁にはって楽しんでくれたらうれしいです。</li> <li>• 母と妹に手伝ってもらいながら飾りを作ることができました。</li> <li>• 折り紙を折るのは大変だったけど楽しかったです。</li> <li>• 祖父母が以前、施設に入所していたのでお礼の気持ちを込めて一生懸命製作しました。</li> <li>• 折り紙を使ってお正月の飾りを作ることで、少し早いけどお正月が楽しみになりました。施設の方もそのような気持ちになってもらえると嬉しいです。</li> </ul>	

## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	市内福祉施設向け ボランティア（5）	5/7
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会	
3	協力団体		
4	活動年月日	令和4年7月21日～夏休み期間	
5	活動場所	自宅等	
6	内容	福祉施設に入所、通所されている方が見て楽しんだり季節を感じる飾りを作ってみよう（館内掲示用の飾り付けを作成）	

7	活動の様子	<p>☆皆様からお預かりした季節の作品はメッセージとともに9月15日に市内福祉施設へお届けいたしました</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">      </div> <p>～感想～一部抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回やるときは、利用者の人達と直接お会いしたい。</li> <li>・季節の飾りでは、これから秋や冬がくるので秋のアレンジや黄色を使用し、冬は白や緑を使ってクリスマスイメージしました。使ってくれと嬉しいです。</li> <li>・入所しているおじいちゃんやおばあちゃんが喜んでくれるような作品を作ってみました。</li> <li>・施設の方々のため、少しでも喜んでもらえるように頑張りました。</li> <li>・喜んでもらえるとうれしいです。気持ちが相手に伝わると良いなと思います。</li> <li>・普段自分からは作らない飾りがつくれて楽しかったです。</li> <li>・最初見たとき、「何これ？」となったけれど、作っているときは高齢者たちの思いを考えながら作りました。次、機会があればぜひ参加したいです。</li> <li>・エールなどをおくることができた。</li> <li>・ボランティアに参加してみて、お年寄りに寄り添い、思いを込めながら作れたと思います。来年もボランティアに参加したいです。</li> </ul>
---	-------	---

## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	市内福祉施設向け ボランティア（6）	6/7
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会	
3	協力団体		
4	活動年月日	令和4年7月21日～夏休み期間	
5	活動場所	自宅等	
6	内容	福祉施設に入所、通所されている方が見て楽しんだり季節を感じる飾りを作ってみよう（館内掲示用の飾り付けを作成）	

### 7 活動の様子

☆皆様からお預かりした季節の作品はメッセージとともに9月15日に市内福祉施設へお届けいたしました



～感想～一部抜粋

- ・私が作ったものが施設にわたったとき、皆さんがどんな顔をして見てくれるか考えながら作って、しっかりと気持ちを込めて作れたのでよかったです。
- ・自宅で参加できるので、今のご時世でも良いと感じた。楽しみながらできたので、またやりたい。
- ・久しぶりに折り紙を折って難しかったけど楽しかった。
- ・色々な折り紙を折って楽しかった。
- ・初めてのボランティアだったけど、施設の人が喜ぶような折り紙ができました。
- ・頑張ったので、飾ってもらえると嬉しいです。
- ・自分の作ったのが誰かが喜んでくれると嬉しいです。
- ・このボランティアを機に、折り紙などの普段していなかったことができてよかった。
- ・家で自分のペースでできるからいいなと思いました。難しくなくて気軽にボランティア活動ができるのはいいことだなと思いました。
- ・施設の人が喜んでくれるような折り紙を作れたので良かったです。次回も参加します！
- ・色々な飾りを作って楽しかったです。使ってくれれば嬉しいです。
- ・季節を感じる飾りをつくることができました。
- ・あまりボランティアをやったことがなかったけど、楽しかったです。
- ・初めて母とお手玉を作ってみました。是非使ってみてください。



## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	市内福祉施設向け ボランティア（7）	7/7
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会	
3	協力団体		
4	活動年月日	令和4年7月21日～夏休み期間	
5	活動場所	自宅等	
6	内容	福祉施設に入所、通所されている方が見て楽しんだり季節を感じる飾りを作ってみよう（館内掲示用の飾り付けを作成）	

### 7 活動の様子

☆皆様からお預かりした季節の作品はメッセージとともに9月15日に市内福祉施設へお届けいたしました



#### ～感想～一部抜粋

- もらった人が嬉しいかなどを考えながら作ると楽しかった。
- いつもやることのない折り紙をこの機会のできたので良かったです。
- 敬老の日メッセージカード作成では、お年寄りの方への日頃の感謝を込めて良い贈り物が作成できたので良かったです。
- 少しでも役にたてばと思い心を込めて作りました。
- 直接的に参加するわけではなく、少しずつ飾りでサポートする形でしたが、あまり無いボランティアの機会に参加でき、良かったと思います。
- コロナなので、家でできるボランティアを家族でやりました。
- おばあちゃんが入所しているところなので喜んでもらえるとうれしいです。
- 心をこめて書きました。みなさまに喜んでいただけたら嬉しいです。
- 家でできるボランティアに参加できてよかった。
- 自分が作ったメッセージカードが、おじいさん・おばあさんに少しでも喜んでもらえるよう、いろいろ工夫して作れてよかったです。
- おじいさん・おばあさんへの手紙を書いて、自分も元気をもらった。
- ふだん、こういう機会がなかったので、初めてで上手くできるか不安だったけど、楽しく製作できてよかったです。高齢者の方々がカードを受け取って喜んでくれるとうれしいです。
- Xmasの飾りで利用者の皆さんが喜んでくれたらうれしいです。家でできるボランティアだったので気軽にできたので良かったです。
- 折り紙を折るのは大変だったけど楽しかったです。
- この飾りを見て、施設の方々が少しでもクリスマス気分を味わってもらえたら嬉しいなと思います。
- 保育士の母に教わりながら作った。細かいのが多く難しかったが、かわいい飾りができて良かった。

## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	商店街に飛び込もう！MD Libraryで当番のお手伝い
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会
3	協力団体	MD Library実行委員会、羽生市商工課
4	活動年月日	令和4年7月16日～9月11日の間の11日間
5	活動場所	MD Library（市内商店街）
6	内容	来訪者との交流、壁面マップ作成、受付及びイベント補助、整理整頓など

### 7 活動の様子




#### ～感想～

- 初めて行った場所だったし、初めて会う人だったから不安だったけれど、楽しかったです。イベントのお手伝いもできて貴重な体験ができてよかったです。
- 商店街活性化のためにさまざまな取り組みがされていることがわかり、自身も今後、地域に貢献できることがあれば協力していきたいと思いました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
- 地域の活性化、商店街をより良いものにするために様々な人たちのアイデアや協力が必要であると体験を通して学ぶことができました。貴重な体験をありがとうございました。
- 本のポップを作ったり、ドリンクをだしたりできて楽しかったです。最終日にはイベントがあってスタッフとして参加でき、地域の人と触れ合える貴重な体験ができました。
- 街歩きなどで商店街について学びました。
- MD Library に初めて行ったけれど、とても落ち着いた雰囲気に参加しやすかったです。一緒にやったボランティアの方とコミュニケーションをとりながらやれたのが良かったです。またやってみたいです。



## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	市内福祉施設向け ボランティア
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会
3	協力団体	
4	活動年月日	令和4年7月21日～夏休み期間
5	活動場所	自宅等
6	内容	福祉施設に雑巾・台ふきんを作成しよう(1)
7	活動の様子	<p>☆皆様からお預かりした雑巾・台ふきんはメッセージとともに9月15日に市内福祉施設へお届けいたしました</p>  <p>～感想～一部抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 家庭科の授業を活かして手縫いで作りました</li> <li>* 私にできる、誰かの役に立てることができ、とてもよかったです。この雑巾、台布巾を使用してくれると思うと嬉しいです。</li> <li>* 喜んでもらえるように台布巾にレースをつけました。</li> <li>* 台布巾を縫うのが難しかった</li> <li>* コロナなので家でできるボランティアでよかったと思います。</li> <li>* あまり触れることがないミシンのボランティアだったのでこの機会に改めて知ることができました。自分なりにうまくできたので嬉しかったです。</li> <li>* ミシンは苦手だけど頑張りました。</li> <li>* 私が作った雑巾が役にたてればいいなと思いました。</li> <li>* 大変だったけど作り終わってからの成果がよかったです。</li> <li>* コロナの中、お手伝いができなくても雑巾や台布巾が役にたつと思うと嬉しくなった。</li> <li>* ミシンを使って一枚、一枚頑張ってみました。是非使ってください。</li> <li>* 少しでも長持ちできるように丈夫な雑巾に仕上げました。</li> <li>* 来年も参加したいと思いました。</li> <li>* 雑巾の厚みがあるところを縫うのが難しかったです。施設の人に使ってもえると嬉しいです。</li> <li>* ミシンかけの練習にもなりとてもよい経験になりました。</li> <li>* 雑巾の作成をしたことが将来役にたつのでよい経験になりました。</li> <li>* 物を作って協力できるようなボランティアは、今のような大変な時にはよいと思いました。</li> <li>* 雑巾をまっすぐに縫うのはとても難しかったです。</li> <li>* 2回目の雑巾作りでしたがやはり難しかったです。去年よりは上手に作れたのでよかったです。</li> <li>* 夏休みの間、部活動や塾があったので自宅でできるボランティアがあってよかったです。</li> <li>* 初めてのボランティア活動でした。あまり上手に縫うことができませんでしたが皆さんの役にたてばよいと頑張りました。</li> <li>* 雑巾を頑張って作ったのでたくさん使ってほしいです。</li> <li>* 使う人の気持ちを考えながら雑巾を作ることができました。</li> <li>* 1人でミシンをつかい作成してみてもとても難しかったが学校で教わったことを思いだしながら最後までできて良かったです。</li> <li>* 綺麗にできるように意識したのでぜひ使ってください。</li> </ul>

## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	おもちゃ病院
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会
3	協力団体	ボランティアグループ 羽生おもちゃの病院
4	活動年月日	令和4年7月24日
5	活動場所	ワークヒルズ羽生
6	内容	つくろう ためそう 電子工作！光センサーで黒い線を見分けてちょこまかと、その上を走るライトレーサー“ちょこまカー”を製作。羽生おもちゃの病院の活動を知る。

### 7 活動の様子



#### ～感想～一部抜粋

- なかなか普段の生活の中で、はんだごてを使うことがないのでとても貴重な体験でした。また、参加したいです。
- 少し難しかったけれど作ったら達成感があって楽しかった。
- 楽しかった。おもちゃの病院ではこれ以上の難しくて細かい作業ボランティアをやっていると知った。



# 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	子ども食堂のびのび
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会
3	協力団体	子ども食堂のびのび
4	活動年月日	令和4年8月6日
5	活動場所	須影集会所
6	内容	子ども食堂での盛り付け補助、配膳、夏イベント準備等を行う。

## 7 活動の様子



### ～感想～一部抜粋

- お客様とコミュニケーションをとり、積極的にお手伝いできましたと思います。
- ヨーヨーを作るのが慣れてくるとスラスラと出来てとても楽しかったです。
- 竹トンボや水鉄砲を削るのが楽しかったです。
- 他の中学校の人たちと友達になることができ楽しかったです。機会があればまた参加したいです。
- 調理担当でおにぎりをたくさんにぎりました。今回のボランティアに参加して友達もできてとても良かったです。
- 手伝いがメインで相手が困らないように動くのがとても難しかったです。
- たくさんの方が分担し子供たちのために準備してくださっているのがすごかったです。
- 皆さんそれぞれ自分の役割をして他の人の手伝いもしてくださり、協調性を感じました。
- ボランティア同士で仲良くなれて作業に取り組むことができ楽しかったです。
- 150人くらいのお弁当を作るのが大変でした。
- ソーセイジャジャがいも、お米の量がとても多くて驚きました。
- 300個のおにぎりを作るのがとても疲れました。
- 大人の方や小さい子とふれあうことができ楽しかったです。
- 人の優しさにふれながらおにぎりをつくることができました。
- 地域の方は優しく人思いということがわかりました。
- みんなが笑顔になって帰っていくのを見て感動しました。
- 人と接する事が少なくなってきたので協力したり楽しませたりするのがとてもよかったです。

## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	河川敷のゴミ拾いに参加しませんか
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会
3	協力団体	はにゅうささえ愛隊 協力会員
4	活動年月日	令和4年8月7日
5	活動場所	利根川河川敷
6	内容	河川ゴミの現状を感じ、ゴミ減量のライフスタイルを意識する

### 7 活動の様子



#### ～感想～一部抜粋

- ・思っている以上にゴミがあったので少しでも人のためになっていると思うとうれしいです。
- ・たった一部のゴミ拾いでも人の役にたってよかったなと思いました。
- ・自分が思っている以上にゴミがあったので少しがっかりしたけどたくさんひろってとても気持ちよかったです。
- ・やはりペットボトルやプラスチックゴミが多かった。
- ・利根川をきれいにするために次回も参加します。
- ・家でもゴミの分別やポイ捨てなどの行動をせずに環境

をよくしていきたいです。


- ・利根川にはもっと上流から流れてくるゴミがたくさんあってここでとらないと海などに流れしまう。日頃からごみのポイ捨てをしないことが大切ということがわかりました。
- ・今回のゴミ拾いをやってみて自分が見ていないところにもたくさんのゴミがあることがわかった。
- ・昨年も参加しましたがやはり大変でした。そして改めて一人ひとりが責任をもってゴミを処理することが大事だと思いました。
- ・普段は立ち入ることのできない河川敷に行け、またさまざまなゴミと向き合うことができ貴重な体験となった。タイヤが捨ててあるのには驚きました。
- ・少しでも河川敷がきれいになってよかったです。これからもボランティアに参加したいです。少し大変でした。
- ・利根川にはさまざまなゴミがあることがわかりました。
- ・自分たちの場所は狭い範囲でしたが利根川が少しでもきれいになればいいと思います。
- ・みんなで協力することによりスムーズに作業が進みました。
- ・遠くから見ただけではこんなにもたくさんのゴミがあるなんて思ってもいませんでした。利根川がきれいなイメージがあったのでゴミがたくさんあり驚きました。



## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	保護犬、保護猫の活動について知ろう
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会
3	協力団体	
4	活動年月日	令和4年8月20日
5	活動場所	須影公民館
6	内容	多頭飼育崩壊現場の様子や災害時のペットとの避難について現状を知り、動物を飼うことの責任の大きさを学びましょう
7	 <p>～感想～一部抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 年々殺処分される犬・猫が減ってはいるが処分されているのは確かなので今日話していたことを意識して殺処分0にしていきたいです。</li> <li>* ペットについての災害時について考えたことがなかったのでとても参考になりました。</li> <li>* 自分もペットを飼っているので家族でもう一度話し合いたいです。</li> <li>* 犬猫を飼っていないので大変さがわからなかったのですが、動画を見て飼うことに覚悟が必要だとわかりました。</li> <li>* 飼う責任のことを考えた上で動物を守る日頃の備えが命を救えることがわかりました。</li> <li>* 犬を飼っているのでより生き物の大切さがわかりました。</li> <li>* 家を脱走した時のマイクロチップの大切さや災害時のための日頃からの備えが必要だとわかりました。いつどんなことがあってもいいようにケージ慣れをさせておくことよい。</li> <li>* 災害が起きた時に今回のことを活かしてペットを守りたいです。</li> <li>* ペットを飼うには動物の命を持つという覚悟が大切だということがわかりました。</li> <li>* ペットを飼う際の注意点、覚悟、命の重さについて以前より知ることができました。</li> <li>* ペットブームの裏で小さな命が失われていることを初めて知りました。</li> <li>* 捨てられた犬や猫が殺処分されてしまわないように小さなことからボランティアを心がけたいです。</li> <li>* 犬や猫を飼っていない私でもできるボランティアがあることを知りました。</li> <li>* 日頃から災害の備えについて責任についての話はよくわかりました。</li> <li>* 身勝手な理由で団体に引き渡す人が結構いると知って驚きました。</li> <li>* 災害が起きた時のためにペットの対策をしっかりとっておく必要があると思いました。</li> <li>* 自分の生活を見直してから保護しないと後から大変になってしまうことがわかった。</li> <li>* 保護犬、保護猫活動の実際のお話が同え活動の担い手はたくさん必要だが、その手がいない資金の問題といろいろ課題があることを知りました。自分には何が出来るか考え出来るアクションをしたいと思いました。</li> </ul>	

## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	市内福祉施設向け ボランティア
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会
3	協力団体	
4	活動年月日	令和4年7月21日～夏休み期間
5	活動場所	自宅等
6	内容	雑巾・台ふきんの作成（2）
7	活動の様子	<p>☆皆様からお預かりした雑巾・台ふきんはメッセージとともに9月15日に市内福祉施設へお届けいたしました</p>  <p>～感想～一部抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雑巾・台ふきんはあまりよくできず、折り紙も少し失敗するところもあったけど、楽しく、使ってくれる皆さんの事を想像しながら作りました。役に立てて良かったです。</li> <li>・雑巾や飾りを作ることでボランティアになることを知りました。これをする事で助かる人がいると思ううれしいので、これからも小さなことでも自らやっていきたい</li> <li>・大変だったけれど、作り終わったときの達成感が良かったです。</li> <li>・頑張ったので、たくさん使ってもらったら嬉しいです。</li> <li>・雑巾を縫うときにまっすぐ縫うのが難しかった。</li> <li>・少しでも使ってもらえるように台ふきんにレースを付けました。</li> <li>・初めてミシンを使って雑巾が人のために役立つと嬉しいです。</li> <li>・雑巾を作ったことがなかったので思っていたよりも大変で難しいことがわかりました。</li> <li>・僕の作った雑巾が施設の人の役に立てると幸いです。</li> <li>・タオルから雑巾を作ってみて、時間もかかったし難しかったです。自分が作ったのが役に立てばいいと思います。</li> <li>・一人でミシンを使い作成した。難しかったが学校で教わったことを思い出しながら最後までできた。</li> <li>・おばあちゃんと雑巾を作りました。コロナでどんな施設かわからないことは残念でしたが、また機会があれば参加したいです。</li> <li>・昨年も雑巾作りのボランティアに参加しました。今年はミシンの使い方も上手になり雑巾も自分が思うように作れました。嬉しかったです。</li> <li>・学校の家庭科の授業でミシンの使い方を習ってボランティアの体験で雑巾が作れて嬉しかったです。</li> <li>・雑巾作りでまっすぐに縫うのが難しかった。また、ずれないように注意して縫った。使ってくれると嬉しいです。</li> <li>・雑巾を実際自分で作ったことが無かったので良い経験になりました。少しでもお役にたてたら嬉しいです。</li> <li>・雑巾のタオルの厚みがあるところを縫うのが難しかったけど、施設の人に使ってもらえると嬉しいです。</li> <li>・雑巾を作るのは大変でしたが、丁寧に作ることができました。一針、一針心を込めて縫った。</li> </ul>



## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	市内福祉施設向け ボランティア
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会
3	協力団体	児童発達支援・放課後等デイサービス 縁
4	活動年月日	令和4年7月21日～夏休み期間
5	活動場所	自宅等
6	内容	児童発達支援・放課後等デイサービスに通所されている方が喜ぶ作品を作ってみよう

### 7 活動の様子

☆皆様からお預かりした季節の作品はメッセージとともに9月15日に市内福祉施設へお届けいたしました



#### ～感想～

- 指人形を細かくつくるのが難しかったです。
- 頑張って作ったので、喜んでもらえると嬉しいです。
- 子どもたちの喜ぶものを作るということで相手のことを考え、工夫して作れました。すぐに壊れないように頑丈にし、自分も楽しみながら丁寧に作れました。
- フェルトでリンゴとミカンの療育グッズを作りました。丸いところにミシンをかけるのが難しかったです。これで遊んでみてほしいです。

## 令和4年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	学ぼう災害・備える防災
2	実施社会福祉協議会	羽生市社会福祉協議会
3	協力団体	防衛省 自衛隊 埼玉地方協力本部 熊谷地域事務所
4	活動年月日	令和4年8月2日
5	活動場所	羽生市民プラザ
6	内容	災害時に、普段から何ができるか自衛隊員から学ぼう（実技体験）

### 7 活動の様子



#### ～感想～一部抜粋

- \* 災害時に行う寝袋作りが印象的でした。家でも作って冷静に行動できるようにしたい。
- \* 今日の体験で災害が起きても冷静に安全に行動できるようにしたいです。
- \* 話を聞いたり体験をしてみたりして防災の意識が高まりました。
- \* 自衛隊のこと、防災について興味がわいてきました。特に寝袋はすごくためになりました。この学びを活かしていきたいです。
- \* 災害や防災について理解できてよかった。他にも自分でできることがあると思うので調べたりしてみたい。今回学んだことを活かしていきたい。
- \* 災害が起きた時にどんなことを備えておけばよいのか知りたいと思い今回のプログラムに参加しました。自分が思っていたよりも実際に多くの体験ができたので学べる機会が多くありました。次回またこのような機会がありましたら是非参加したいです。
- \* 災害時は「大丈夫だろう」という考えではなく、「かもしれない」という考えで備えていると自分の身、自分の大切な人の身を守ることに繋がっていくことを学びました。